

岩手県PTAリーダー研修会

●日時：平成30年7月7日(土) 13:30～ ●会場：盛岡市渋民文化会館(姫神ホール)



7月の風薫る中、今年のリリーダー研修会も例年同様に渋民文化会館にて行いました。会場には、県内の小中学校PTAの代表者436名(参加率92%)が参加して行われました。



滝沢市教育委員会教育長 熊谷 雅英氏

本年度の県P連の事業説明に引き続き、滝沢市教育委員会教育長の熊谷雅英様より、「PTA会長に期待すること」(PTA会長に感謝して)という演題で、ご自身が勤務した学校での保護者やPTA会長との関わりや対応など、具体的な話を交えた講演会となりました。基調講演をいただいた後は、4人のPTA会長経験者による「PTA語る」というテーマでパネルディス

カッションを行いました。会場からは、組織運営についての質問・意見等もあり、熱心に参加する姿を見ることができました。

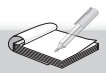
会長の挨拶では



岩手県PTA連合会会長 田口 昭隆

「近年、スポーツ・文化活動において、子ども達の活躍が報じられる反面、子ども達を取り巻く環境が目まぐるしく変化し、様々な問題等も目につきます。人権を無視したいじめや暴力、貧困による差別や虐待など社会問題として大きく取り上げられている事案や電子機器のデジタル化に伴うトラブルやインターネットを使った犯罪など、子ども達の成長に大きな影響を与え

ている事案が多く見られます。子ども達を取り巻く環境は、必ずしも良いものだけではありませぬので、私たち親や保護者は、より密接に学校や地域との関りの中で、健全かつたくましい子ども達を育てなければならぬと感じています。」と挨拶がありました。また、少子化に伴う子ども数の減少や人口減少、東日本大震災の復興支援についての取り組みなどの話もありました。



参加会員からの声

(アンケートより)一部抜粋

・講演講師の講話に勇気づけられ、大変ためになりました。楽しく聞くことができた。
 ・パネリストは素晴らしく、役員選考方法など非常に参考に became。
 ・学校の応援団として先生たちと協働で子ども達を育てていかなければならないと感じた。

